



# 山梨県警察サイバー犯罪対策課からのお知らせ

## 身に覚えのない料金請求！画面に突然登録完了！

### ！ こんな特徴、それって詐欺！！

#### 特徴①：利用者を不安にさせる

「登録完了」を強調

個人情報を特定したように見せる

「支払期日」等を表示

#### 特徴②：連絡するよう誘導する

「問い合わせ先」「サポートセンター」などの連絡先が記載されている



### ！ 絶対に連絡をしない！

スマートフォン等に表示された連絡先に連絡をしてしまうと、「法的手段に訴える」「家庭や職場に通知する」など強い脅し表現で繰り返し支払いを要求される可能性があります。また、個人情報を教えてしまうと、別の犯罪被害に巻き込まれる恐れがあります。絶対に連絡しないでください！

### ！ 不安になったら相談！

まずは、身近な人に相談してみましよう。次の相談窓口も活用してください。

最寄りの警察署又は警察相談専用電話 ☎ #9110 (全国共通)

消費者ホットライン ☎ 188 (全国共通)

IPA情報セキュリティ安心相談窓口 ☎ 03-5978-7509



山梨県警察本部



警察庁  
National Police Agency



# 山梨県警察サイバー犯罪対策課からのお知らせ

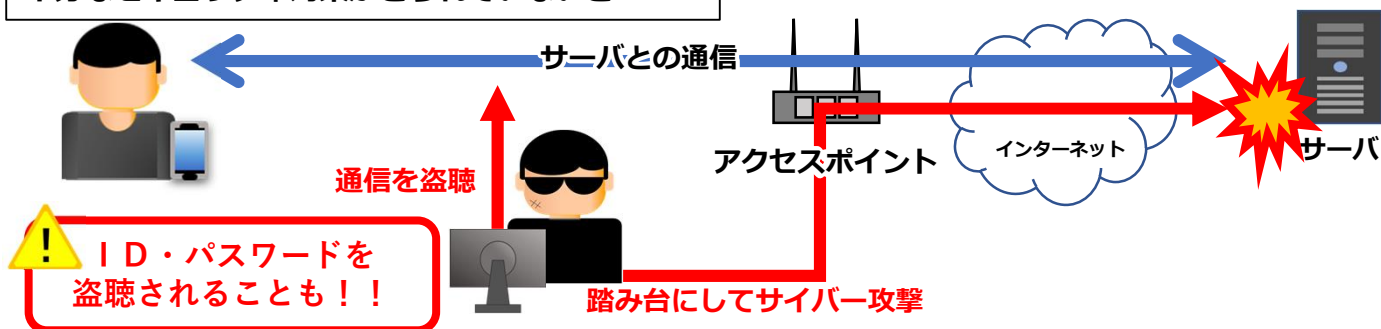
## 公衆Wi-Fiを

## 提供している事業者の方へ

～その公衆Wi-Fi狙われています！～

大事なやり取りがのぞき見られる!? 「踏み台」にも!?

十分なセキュリティ対策がとられていないと・・・



### 利用者を守るための4つのポイント！

#### ▶ ポイント①：ぜい弱性対策

ファームウェアの自動更新機能をONにしましょう。自動更新機能がない場合は、最新のファームウェアがリリースされたらすぐに更新しましょう。また、サポート期限切れの場合は、買い換えを検討しましょう。

#### ▶ ポイント②：アクセスポイントやルータの管理画面の設定

機器管理用のパスワードは、第三者に推測されにくい複雑なパスワードに設定し、厳重に管理しましょう。

また、機器の管理画面へのアクセスはインターネットからアクセスをさせないなど、アクセス制限をかけましょう。

#### ▶ ポイント③：偽アクセスポイント対策

https化した認証画面用URLの案内や接続用アプリの提供により、利用者が確実に正規のアクセスポイントに接続できるようにしましょう。

#### ▶ ポイント④：利用者の確認・認証

メールアドレスの登録やSNSアカウントにログインを求めるなどして、利用者情報の確認ができる認証方式を導入しましょう。

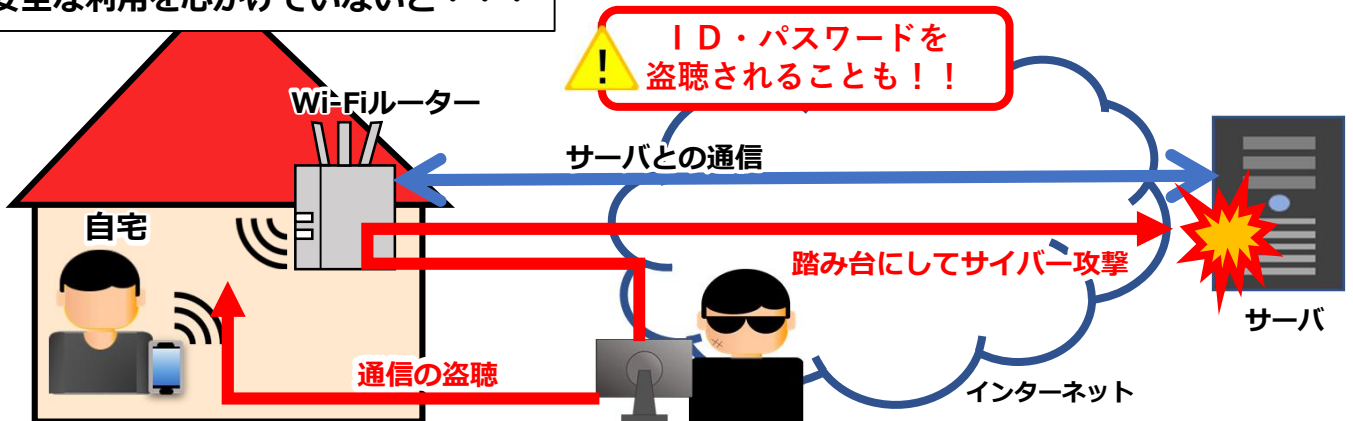
# ご自宅で

# Wi-Fiを使用している方へ

## ～あなたの家のWi-Fi狙われています！～

### Wi-Fiルーター利用に危険アリ!?

安全な利用を心がけていないと・・・



### Wi-Fiルーターを安全に利用する4つのポイント!

#### ▶ ポイント①：ぜい弱性対策

ぜい弱性は絶えず発見されています。ファームウェアの自動更新機能をONにしましょう。自動更新機能がない場合は、最新のファームウェアがリリースされたらすぐに更新しましょう。また、サポート期限切れの場合は、買い換えを検討しましょう。

#### ▶ ポイント②：Wi-Fiの暗号化

WPA3等の強度の強い暗号方式を設定（選択）しましょう

#### ▶ ポイント③：初期パスワードの変更

初期パスワードを変更できる場合は変更しましょう。その際は、設定するパスワードを複雑なものにしましょう。

#### ▶ ポイント④：Wi-Fiルーターの設定の確認

身に覚えのないVPN機能等の設定がされているなど、不審な設定がある場合は、Wi-Fiルーターを初期化し、最新のファームウェアに更新した上で、パスワードを複雑なものに変更しましょう。

ご参考（総務省Wi-Fiガイドライン）

[https://www.soumu.go.jp/main\\_sosiki/cybersecurity/wi-fi/](https://www.soumu.go.jp/main_sosiki/cybersecurity/wi-fi/)



山梨県警察本部



警察庁  
National Police Agency